キオクシアグループ責任ある鉱物調達対応方針

キオクシアグループ（以下、当社グループ）は、コンゴ民主共和国及びその近隣周辺、ならびに紛争地域及び高リスク地域（以下、CAHRAs）※1 における、紛争、人身売買、奴隷、強制労働、児童労働、虐待、戦争犯罪などの非人道的行為に関わる、錫※2、タンタル、タングステン、金、及びコバルトの使用を禁止するよう推進します。

- 「OECD※3 紛争地域及び高リスク地域からの鉱物の責任あるサプライチェーンのためのデューデリジェンス・ガイダンス」に従ってサプライチェーンを適切に管理していきます。
- 責任ある鉱物調達の実現に取り組むイニシアチブ RMI※4 が提供する紛争鉱物調査のテンプレートを活用したサプライチェーン調査を推進します。
- 錫、タンタル、タングステン、金については RMI により提供される CMRT（紛争鉱物レポーティング・テンプレート）により、コバルトについては同じく EMRT（拡張鉱物レポーティング・テンプレート）によるサプライチェーンの調査を実施します。
- 当社は RMI が認定する精錬所からの原材料調達をサプライチェーンに要請し、さらにデューデリジェンスの実施を含めた調達取引を行います
- コンゴ民主共和国及びその近隣周辺地域、及び CAHRAs から産出された鉱物全てを使用しないのではなく、非人道的行為に関わらない、適切に取引された鉱物は使用します。

調達取引先様へのお願い事項

キオクシアグループの調達取引先様におかれては、当社グループの責任ある鉱物調達対応方針を遵守の上、サプライチェーンの適切な管理を推進していただけますようお願いいたします。

※1 紛争地域及び高リスク地域（CAHRAs）については、対象地域等を欧州委員会のホームページ等によりご確認ください。
※2 錫には、錫石、コルタン、鉄マンガン重石の派生物である錫を含めます。
※3 経済協力開発機構
※4 RMI（Responsible Mineral Initiative）は、RBA（責任ある企業同盟：Responsible Business Alliance）の下部団体で、企業が責任ある鉱物調達を行うことを目的としたイニシアチブです。責任ある鉱物調達のサプライチェーン調査に用いられる調査用テンプレートの作成とともに、精錬所の運営を監査、認定された精錬所リストの提供を行っています。

改定：2024 年 3 月 4 日